

MOTO JAPAN杯 デイリースポーツ杯 争奪戦

2/27(日) 28(月) 3/1(火)

F1

競輪
川崎

川崎スポーツ



レース展望

2月27日からの川崎競輪はMOTOJAPAN杯 デイリースポーツ杯として行われるF1戦。ナイター12レース制で開催される。

S級戦は堀内俊介(神奈川107期)と福田知也(神奈川88期)の地元ホーム2人に期待したい。堀内の機動力でどこまで戦えるかが鍵となるが、予選から加賀山淳(千葉94期)や菊池竣太郎(静岡111期)、内山雅貴(静岡113期)らが勝ち上れば更に戦力は増す。近藤保(千葉95期)や伊勢崎彰大(千葉81期)も直線伸びるこのバンクでは魅力十分だ。層が厚いのは北日本ライン。自力でも戦える菊地圭尚(北海道89

期)を筆頭に高い機動力を持つ坂本貴史(青森94期)、坂本周作(青森105期)の2人。予選スタートからもパワフル先行の橋本智昭(宮城99期)や決め脚シャープな高橋陽介(青森89期)に、底力ある根本哲史(秋田97期)と、充実の顔ぶれ。関東勢は今シリーズトップクラスの機動力を持つ山岸佳太(茨城107期)と、ベテラン小林大介(群馬79期)がS班。他には自在性ある恩田淳平(群馬100期)や川崎バンクを得意とする岸澤賢太(埼玉91期)といった数字以上に魅力がある選手が揃っている。

A級戦も東日本3地区のあっせん。地元南関

勢は素質抜群の長田龍拳(静岡117期)が中心。差し脚シャープな岡本英之(千葉85期)に、欠場中だった地元上野真吾(神奈川93期)が復帰可能なら役者が揃う。関東勢は強力布陣。前S級の磯川勝裕(東京113期)に優勝候補の一角でもある鈴木輝大(東京113期)に徹底先行の尾崎悠生(埼玉113期)らの機動型が活躍すれば、実績上位の牛山貴広(茨城92期)にもチャンスが巡ってくるはず。北日本はやや手薄だが山崎将幸(宮城92期)や小酒大勇(福島103期)らは目標が無くても中団辺りに位置すればまくり差しで突き抜けるタテ脚がある。

大きな戦力差無くV争い接戦

S級
主力選手



堀内俊介 神奈川107期

川崎をホームバンクにする地元の機動型。近年はやや伸び悩んでいるものの、グレードレースでも十分に活躍できる素質の持ち主だ。長い距離を踏めるし瞬発力もある。本人も自己分析するようにトップスピードが付いてくればまだまだ上のステージで戦えるはず。前走の大垣から追加が入らなければこの地元戦まで2週間以上日程が空く。ここへ向けてきっちり練習もこなせるはず。S級初優勝したのはこの地元バンクだし、節目の通算百勝を挙げたのもここ。間違いなく相性のいいバンクだし気持ちも入るはず。やや低迷している近況を打破するためにも、結果が欲しいところ。地元Vで今後に弾みをつけられるか。

S級
主力選手



菊地圭尚 北海道89期

今シリーズの北日本の中心となるのが菊地圭尚。89期ナンバワンで卒業、後にヤングGPを制覇しており、これまで7度G1決勝に進出している。常にハイレベルな走りをしてきた菊地はもう40代になりベテランの域に突入した。しかしながら目標が無ければ迷わず自力勝負に出るなど、まだまだ精神的な熱い走りを見せている。近況は冬季移動先の大垣で充実した練習をこなしているようで、菊地のレベルから考えれば物足りなさは感じるものの、成績は大崩れ無く安定している。今シリーズは北日本の機動型が多く参加しており、久しぶりの優勝も十分狙えそう。層の厚い北日本ラインの中核となる。

S級
主力選手



山岸佳太 茨城107期

2019年の当地で開催されたアーバンナイトカーニバルを含めて3度G3を制覇している山岸佳太が登場。昨年はG1の出場は1度きりで優勝も無かったが、22勝を挙げているし勝負強さは健在。1月の大宮記念での落車から復帰する今シリーズの状態がどこまで戻っているかだが、走れる状態であれば間違いなく機動力では上位。最近バック本数は少なめだが、タイミング良く仕掛けて出た時の強靱な地脚が持ち味でアタマから狙いになる選手だ。まだまだ飛躍してもおかしくない高い素質は十分にあり、相性良い当地で結果を出して復活の足掛かりにしたいところだろう。関東勢の主役として連日フル回転。

A級
注目選手

磯川勝裕 東京113期



高校時代から自転車競技を続けている磯川は名門日本大学でも競技を続け競輪選手への道を選択。在校時はわずか1勝で43位と目立たない成績ではあったが、コツコツとしっかり先行勝負をこなして、着実に力をつけて昨年からはS昇級を果たした。まだまだS級では苦戦を強いられると思われたが、一時は直近の競走得点を百点台に乗せるなど先行基本に善戦を続けていた。今期はA降級となったが、決して戦い方には大きなブレはなく、積極的な走りで安定した結果を残す。今シリーズも積極的な力強い走りで行線にも貢献するはずだ。

A級
注目選手

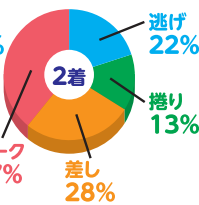
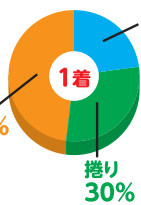
長田龍拳 静岡117期



117期生ナンバワンとしてデビューした長田龍拳に注目したい。抜群のダッシュ力から繰り出す豪快なカマシには魅力十分。デビューしてからしばらくは組み立てやペース配分のミスでなかなか思い通りの成績を残せていなかったが、デビューから一年半が過ぎた現在では、だいぶスタイルが確立してきた印象だ。前期は1度優出を逃しているが、それ以外は全て決勝進出しており2度のV。恐らく今年7月からはS昇級となるだろう。今期はスタートから痛恨の失格。それを補うには一戦一戦が大事になるし、今シリーズも結果が求められる。

川崎競輪場バンクガイド

1センターの客席が取り壊され2角からバックへかけて風が吹き込むようになった為、バック追い風の傾向が強くなった。直線が長く、最終4コーナーから直線にかけてイエローライン付近が強襲コースで外を踏める選手が穴を演出する。



俺にまかせろ! 川崎仮面の

開催中
毎日
OA!

YouTube

ニコニコ放送
NICO NICO LIVE



競輪は適度に楽しみましょう。車券の購入は20歳になってから。

【発行】川崎競輪 【監修】川崎サイクル